

事業番号	事務事業名	農業後継者組織育成対策補助金	所管課名	産業観光課	令和 2 年度課長名	小椋 正己
02921	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	農政係	担当者・シート作成者	山口 祥司
	施策名	21 農業の振興	根拠法令等	鏡野町補助金等交付規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	(内容)鏡野町青年農業者クラブ泉会に対する補助金を支給する事業である。 町内で農業に従事する青年が、仲間作りや、農業技術の習得・農業の改良等の実践を通し、社会に役立つ人間形成を目指すための活動助成をした。 泉会は青年農業者の集まりで、町からの補助金をもとに講習会や視察研修会や各イベントへの参加などを実施する。 (業務の手順)①補助金等交付申請書の受理(4月)、②交付決定通知(4～5月)、③実績報告書の受理(翌3月)、④確定通知(翌3月)、⑤請求書の受理(翌3月)、⑥補助金の支払(翌4月)	合併以前から旧鏡野町、旧奥津町で青年農業者クラブがあったが町村合併後に一つとなった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア クラブ会員	→ ア クラブ会員数	人	見込 実績	21 18	21 15	15 15	15	15
イ	→ イ		見込 実績					
ウ	→ ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 会の活発な活動につなげる	→ ア 会の活動回数	回	目標 実績 達成率	9 13 144.4%	9 14 155.6%	9 12 133.3%	9	9 133.3%
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 事務局としての事務	→ ア 団体に係る事務的件数(補助金申請、総会準備、視察研修依頼、会計監査等)	件	目標 実績 達成率	5 5 100.0%	5 5 100.0%	5 3 60.0%	5	5 60.0%
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01	款 06	項 01	目 03	大事業	中事業	予算上の事業名					事業番号													
	一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	24	02	農業後継者組織育成対策補助金					02921													
予算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	決算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比												
国庫支出金							国庫支出金																		
県支出金							県支出金																		
町債							町債																		
その他特財							その他特財																		
一般財源	135	135	135	135	135		一般財源	135	135	135	135	135													
合計	135	135	135	135	135		合計(A)	135	135	135	135	135	0												
財源名称							従事正職員人数	1	1	1	1	1													
							延べ業務事務時間	4	30	30	30	30													
							人件費計(千円)(B)	14	105	100	101	101	-5												
最終予算額		135千円	予算執行率		100.0%	トータルコスト(A+B)	149	240	235	236	236	-5													
主な支出事業内容(予算)	補助金						135千円						主な支出事業内容(決算)	補助金						135千円					

事業番号	02921	事務事業名	農業後継者組織育成対策補助金	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
状況は特に変わっていない。地域特産物の後継者は維持されている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
改革改善は行っていない。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
特になし。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	泉会は年間を通して町内外のイベントへの参加、プロジェクト事業、交流事業や研修視察会の開催をしており、農業に対する意識の高揚と生産技術及び経営者能力の向上を図っており、意図することと結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町農業の振興や産地化を図るうえで後継者や担い手を育成することは行政の役割であり、また、重要施策の一つとなっているため妥当なものとする。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	補助対象は、鏡野町青年農業者クラブ泉会であり、会員のすべては農業後継者であるため、適切である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	クラブの目的に沿った活動を継続して展開しており、熱心な研究が行われている。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	助成を取りやめた場合、クラブの活動が困難になり目的が達成できなくなる。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	活発な活動が行われており、改善は必要ない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	現状の会の事業を維持しようとするなら事業費削減は難しい。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	最小限の事業費なので、これ以上の削減余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	受益者負担もあり、均衡がとれており公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	この事業があることで各産品の後継者がつながりを持ち、さらに次世代の青年農業者が連携することで地域が活性化し、鏡野町特産品の産地が維持されている。このことから適切な政策と思われる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 鏡野町青年農業者クラブ泉会は後継者の維持や産地の活性化を担うものとして会の存続は必要で、今後も会への補助金の支給は必要と思われる。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)